

日本大学 生物資源科学部 植物資源科学科

学校のウェブサイト [http //www.nihon-u.ac.jp/](http://www.nihon-u.ac.jp/)

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
共通科目	
生態学	景観生態学 都市緑地計画学 (旧 緑地計画論) 緑地植物植栽論
生態系保護論	植物生態学 景観生態学 土壌環境学 (旧 土壌学)
ビオトープ論	自然公園論 (旧 自然保護・公園論) 緑地管理論 (旧 緑地・環境管理論)
環境関連法	緑地政策論 (旧 環境アセスメント論) 都市緑地計画学 (旧 緑地計画論)
専門科目	
土地利用計画 (計画部門)	地域計画論 (旧 都市・地域計画論) 都市緑地計画学 (旧 緑地計画論)
土木・造園 (施工部門)	緑地植物植栽論 緑地材料論 (旧 緑地環境材料論) 緑地工学 (旧 緑地環境工学) 緑地・環境デザイン論 緑地環境実地演習 緑地設計実習Ⅰ (旧 緑地・環境デザイン実習Ⅰ) 緑地設計実習Ⅱ (旧 緑地・環境デザイン実習Ⅱ) 植物資源科学演習Ⅰ (旧 緑地・環境演習Ⅰ) 植物資源科学演習Ⅱ (旧 緑地・環境演習Ⅱ) 緑地環境学実験 (旧 緑地学実地演習Ⅰ) 緑地学実地演習 (旧 緑地学実地演習Ⅱ)

平成25年2月28日現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

ピオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ピオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ピオトープ計画管理士 <small>この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	日本大学 生物資源科学部 植物資源科学科 を 平成()年()月()日に卒業/卒業見込み <small>制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方です。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“ ”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“ ”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいたします。

日本大学 生物資源科学部 植物資源科学科			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ピオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		景観生態学	生態学、生態系保護論
		自然公園論 (旧 自然保護・公園論)	ピオトープ論
		植物生態学	生態系保護論
		地域計画論 (旧 都市・地域計画論)	計画部門
		都市緑地計画学 (旧 緑地計画論)	生態学、環境関連法、計画部門
		土壌環境学 (旧 土壌学)	生態系保護論
		緑地管理論 (旧 緑地・環境管理論)	ピオトープ論
		緑地植物植栽論	生態学
		緑地政策論 (旧 環境アセスメント論)	環境関連法

いずれかに を記入

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏 名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士 この制度は、1級の受験には適用されません。
卒業した日	日本大学 生物資源科学部 植物資源科学科 を 平成()年()月()日に卒業/卒業見込み 制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“ ”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“ ”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)
なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいたします。

日本大学 生物資源科学部 植物資源科学科			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		景観生態学	生態学、生態系保護論
		自然公園論 (旧 自然保護・公園論)	ビオトープ論
		植物資源科学演習Ⅰ (旧 緑地・環境演習Ⅰ)	施工部門
		植物資源科学演習Ⅱ (旧 緑地・環境演習Ⅱ)	施工部門
		植物生態学	生態系保護論
		都市緑地計画学 (旧 緑地計画論)	生態学、環境関連法
		土壌環境学 (旧 土壌学)	生態系保護論
		緑地・環境デザイン論	施工部門
		緑地学実地演習 (旧 緑地学実地演習Ⅱ)	施工部門
		緑地環境学実験 (旧 緑地学実地演習Ⅰ)	施工部門
		緑地環境実地演習	施工部門
		緑地管理論 (旧 緑地・環境管理論)	ビオトープ論
		緑地工学 (旧 緑地環境工学)	施工部門
		緑地材料論 (旧 緑地環境材料論)	施工部門
		緑地植物植栽論	生態学、施工部門
		緑地政策論 (旧 環境アセスメント論)	環境関連法
		緑地設計実習Ⅰ (旧 緑地・環境デザイン実習Ⅰ)	施工部門
		緑地設計実習Ⅱ (旧 緑地・環境デザイン実習Ⅱ)	施工部門

いずれかに を記入

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署 名